

## 平成27年度 制度運用篇

# 上下水道事業の経営管理 ～下水道事業及び簡易水道事業の法適化等を含め～

## 開催のご案内

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「上下水道事業の経営管理～下水道事業及び簡易水道事業の法適化等を含め～」と題した研修を下記のとおり開催いたします。

人口減少に伴う料金収入の減少、施設・設備の老朽化への対応など、上下水道事業を取り巻く厳しい環境のなか、経営的視点から事業をとらえ評価することが求められています。下水道事業及び簡易水道事業においては、経営基盤の強化や財政マネジメントの向上にさらに的確に取り組むため、公営企業会計の適用が推進されています。社会インフラとしての役割を安定的に担っていくため、施設の効率的な維持管理などについて学び、経営の健全化に必要な専門知識の習得及び実務遂行能力の向上を図ります。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

## 開催要領

日程	平成28年2月1日（月）～2月5日（金）（5日間）
場所	市町村職員中央研修所（通称：市町村アカデミー）
対象	市区町村職員 中堅職員（※管理職級の受講も可能） 市区町村において特に希望する場合には、該当しない職員についても申し込みのうえ、受講することができます。
定員	100名
経費	16,250円以内（教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	平成27年11月18日（水）まで
申込方法	当所ホームページの「研修受講電子申込」サイトから申し込んでいただくか、「研修受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵便又はFAXにて直接ご送付ください。

※記載内容については、都合により変更となることもあります。予めご了承ください。

会場 及び 問合せ先：市町村職員中央研修所 研修部  
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1  
TEL：043-276-3126 FAX：043-276-8484 URL：http://www.jamp.gr.jp

## 内容と時間

- 2/1 月
- 13:30～15:00 受付
  - 15:30～ オリエンテーション・開講式

- 9:00～9:25 オリエンテーション
- 9:25～10:35 選択課目 次の課目のうちどちらかを選択して受講していただきます

### 下水道財政の現状と課題（講義）

総務省自治財政局公営企業課準公営企業室

- 内容 下水道事業に係る地方財政措置、地方公共団体財政健全化法と下水道財政、公共施設運営の新たな手法、公営企業会計適用に向けた背景、経営戦略策定の考え方などについて学びます。

### 水道事業経営の現状と課題（講義）

総務省自治財政局公営企業課公営企業経営室

- 内容 設備の老朽化や耐震化などへの対応ニーズが高まる一方、節水の広がりや給水人口の減少などによる財政の圧迫などの課題と、これに対応するための経営の効率化や簡易水道への地方公営企業会計の適用の推進などについて、基本的な考え方を学びます。

- 2/2 火
- 10:50～12:00 選択課目 次の課目のうちどちらかを選択して受講していただきます

### 下水道事業の法適化実務（事例紹介）

新潟県見附市ガス上下水道局管理係副主幹兼係長 近藤 芳生 氏

- 内容 先進事例から、下水道事業の法適化について学びます。

### 水道広域化の取り組み（事例紹介）

岩手中部水道企業団局長、総務省地方公営企業等経営アドバイザー 菊池 明敏 氏

- 内容 広域化についての実務上の課題や、関係機関との調整の実際などを交え、人口減少時代の維持管理、現状把握のためのアセットマネジメントなど、水道事業経営の効率化と広域化について学びます。

- 12:00～13:00 昼食

### 収入確保の方策と滞納整理（講義）

弁護士 瀧 康暢 氏

- 内容 滞納について、債権条例などの法的な側面の整備や、問題点、滞納整理の執行上のポイントや裁判手続きなど、収益確保のうえで必要となる、滞納に対する対応方法について学びます。

- 15:50～17:00 課題演習（討議）

- 内容 数人の演習班に分かれ、「下水道事業における経営を意識した取組について」「下水道事業における企業会計の導入・活用について」「料金体系と収入確保のあり方」「業務委託など、これからの水道事業経営のあり方」などからテーマを選択し、自主的なグループ討議を行い、発表用資料を作成します。

## 内容と時間

● 9:00~9:15 課題演習（討議）

● 9:25~10:35 選択課目 次の①②のうちどちらかを選択して受講していただきます

### ① 下水道事業の現状と今後の経営 ～効率的な下水道整備手法～（講義）

国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課再構築係長 堤 尚寛 氏

内容 下水道事業の課題と政策のあり方を、効率的な下水道整備手法を通して学びます。

### ② 水道料金の決定原理と具体的設定（講義・演習）

早稲田大学商学学術院非常勤講師・株式会社浜銀総合研究所シニアフェロー 佐藤 裕弥 氏

内容 企業会計の基本と、水道料金の決定要素、現在の料金決定方法の課題、将来の費用も見込んだ原価計算と料金設定など、地方公営企業法による原価の考え方や、これからの料金体系はどのように考えるべきかを学びます。

● 10:50~12:00 ① 下水道事業の現状と今後の経営～雨水対策～（講義）

国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付水害対策係長 和田 紘希 氏

内容 下水道事業の課題と政策のあり方を、下水道の雨水対策を通して学びます。

### ② 水道料金の決定原理と具体的設定（講義・演習）

早稲田大学商学学術院非常勤講師・株式会社浜銀総合研究所シニアフェロー 佐藤 裕弥 氏

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~15:35 ① 使用料・負担金の算定の適正化と収入の確保  
～公営企業会計の適用に向けた取組～（講義）

北海道大学大学院公共政策学研究センター研究員、総務省地方公営企業等経営アドバイザー 遠藤 誠作 氏

内容 使用料のあり方、使用料・受益者負担金の算定と徴収の仕方、未納料金の徴収整理、法的措置、公営企業会計の概要と法適用を進める際の手続きなど、収入の確保や公営企業会計の適用に向けた取組について学びます。

### ② 水道料金の決定原理と具体的設定（講義・演習）

早稲田大学商学学術院非常勤講師・株式会社浜銀総合研究所シニアフェロー 佐藤 裕弥 氏

● 15:50~17:00 課題演習（討議）

● 9:00~9:15 課題演習（討議）

● 9:25~12:00 経営戦略策定に向けた実務（講義）

有限責任監査法人トーマツ東京事務所パブリックセクター部シニアスタッフ・公認会計士 大嶋 雄生 氏

内容 各種財政指標や事業特有の指標などを使った経営分析等を活かしながら、将来にわたって効率的で、安定した事業経営を行うための戦略について学びます。

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~17:00 公営企業会計実務（講義・演習）

有限責任監査法人トーマツ東京事務所パブリックセクター部シニアスタッフ・公認会計士 大嶋 雄生 氏

内容 公営企業会計の制度、財務諸表の見方を学び、公営企業会計の予算、決算の財務実務を身に付けます。

● 9:00~11:30 課題演習（発表・講評）

内容 班ごとに発表し、受講生による意見交換を行うとともに、講師から講評を受けます。

● 11:40~ 修了式

## 研修所へのアクセス

東京	JR総武線（快速）31分	津田沼（乗換え）	JR総武線（各停）3分	幕張本郷（下車）	路線バス 約10分  (徒歩25分) タクシー 約5分	市町村アカデミー
上野	JR山手線又は京浜東北線4分	秋葉原（乗換え）	JR総武線（各停）41分			
新宿	JR中央線（快速）11分	御茶ノ水（乗換え）	JR総武線（各停）43分			
大手町	東京メトロ東西線（快速）22分（各停）29分	西船橋（乗換え）	JR総武線（各停）12分	海浜幕張（下車）	路線バス 約10分  (徒歩25分) タクシー 約5分	
羽田空港	京浜急行21分	品川（乗換え） JR横須賀・総武線39分	津田沼（乗換え） JR総武線（各停）3分			
羽田空港 第1ビル	モノレール（空港快速）17分	浜松町（乗換え） JR山手・京浜東北線10分	秋葉原（乗換え） JR総武線（各停）41分			
羽田空港 第2ビル	モノレール（空港快速）19分					
東京	JR京葉線（快速）30分（各停）38分					
有楽町	東京メトロ有楽町線13分	新木場（乗換え）	JR京葉線（快速）21分（各停）31分			
羽田空港 第1ビル	モノレール（空港快速）17分	浜松町（乗換え） JR山手・京浜東北線5分	東京（乗換え） JR京葉線（快速）30分			
羽田空港 第2ビル	モノレール（空港快速）19分					
羽田空港					リムジンバス60分程度（但し、事故・渋滞も予想されるため、余裕をもってご利用下さい。）	